

# 景気動向調査

藤枝商工会議所管内 中小企業景気動向調査結果概要

## 業況・売上・経常利益マイナス幅縮小

### 来期の見通し一部に期待感

調査時期…平成24年4月～6月  
 調査対象企業数…200社  
 回収数・率…165社 82.5%

今回の調査では、企業の景況感を示す業況判断指数(DI値)は全産業で▲21.2となり前年同時期と比べマイナス幅が29ポイント縮小し、前期と比べても8ポイント改善した。業種別に見ると卸売業・小売業のマイナス幅が縮小。製造業ではDI値が6期ぶりにプラスに転じた。

来期の見通しについては、全産業で見ると▲19.7と僅かながらマイナス幅が縮小したが、建設業・サービス業は業況・売上・経常利益共にマイナス幅が縮小し、期待が感じられる。

設備投資状況は、34事業所で設備を導入したという回答があり、中でもOA機器の導入が11件と最も多かった。今後の設備導入計画は、前回と同様に製造業において車両・運搬具の導入を考えている企業が多い。

#### 経営上の問題点

- 建設業…①請負単価の低下 ②民間需要の停滞
- 製造業…①需要の停滞 ②製品(加工)単価の低下
- 卸売業…①需要の停滞 ②仕入単価の上昇
- 小売業…①需要の停滞 ②販売単価の低下
- サービス業…①利用者ニーズの変化への対応 ②需要の停滞

#### 景況天気図 (平成24年4～6月期)



	前期 24.1～3月	今期 24.4～6月	来期見通し 24.7～9月	前期 24.1～3月	今期 24.4～6月	来期見通し 24.7～9月	前期 24.1～3月	今期 24.4～6月	来期見通し 24.7～9月
<b>建設業</b>			<b>製造業</b>			<b>卸売業</b>			
業況	☔ ▲25.0	⚡ ▲26.5	☔ ▲12.9	☔ ▲16.7	☁ 3.3	☔ ▲13.8	⚡ ▲27.6	☔ ▲12.9	☔ ▲13.3
売上	☔ ▲3.6	☔ ▲18.2	☔ ▲6.7	☁ 0.0	☔ ▲3.1	☔ ▲6.5	☔ ▲24.1	☔ ▲16.1	☔ ▲16.1
経常利益	⚡ ▲32.1	⚡ ▲27.3	☔ ▲12.5	☔ ▲20.0	☔ ▲16.1	⚡ ▲25.8	⚡ ▲34.5	☔ ▲16.7	☔ ▲23.3
<b>小売業</b>			<b>サービス業</b>			<b>全産業</b>			
業況	⚡ ▲41.2	⚡ ▲32.4	⚡ ▲29.0	⚡ ▲32.4	⚡ ▲33.3	⚡ ▲27.8	⚡ ▲29.1	☔ ▲21.2	☔ ▲19.7
売上	⚡ ▲42.9	⚡ ▲32.4	⚡ ▲36.4	⚡ ▲43.6	⚡ ▲27.0	☔ ▲18.9	☔ ▲24.8	☔ ▲19.8	☔ ▲17.3
経常利益	⚡ ▲48.6	⚡ ▲42.4	⚡ ▲37.5	⚡ ▲35.1	⚡ ▲35.1	⚡ ▲35.1	⚡ ▲34.6	⚡ ▲28.0	⚡ ▲27.2

